

公共施設のコスト計算書

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター		
所在地	高松市田村町1114	供用開始年度	昭和61年度
施設の種類	障害者支援施設、身体障害者福祉センター、医療型障害児入所施設、病院	施設設置根拠	身体障害者福祉法、児童福祉法、医療法、障害者総合支援法 かがわ総合リハビリテーションセンター条例
設置目的	障害のある者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）かがわ総合リハビリテーション事業団）		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	病院 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 10,103.66㎡ 外来診療、入院114床 こども支援施設 鉄筋コンクリート造 地上2階 4,284.7㎡ 入所定員25名 こども発達支援センター 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 利用定員35名 療養介護施設 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部及び南病棟1階） 入所定員45名 成人支援施設 鉄筋コンクリート造 地上1階 自立支援（機能訓練、生活訓練）56名、就労移行支援24名 福祉センター 鉄筋コンクリート造 地上2階 3,984.09㎡ プール、体育館、研修室外
利用料金		【職員の状況】	
病院、こども支援施設、療養介護施設 一般的な病院での医療費（医療費助成制度あり）			グロバール職員 282人 嘱託職員 53人 臨時職員 30人 計365人
成人支援施設、こども支援施設、療養介護施設 所得に応じて負担			
福祉センター 施設使用料（障害者減免制度有）			

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和 6 年度		(千円)	
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	2,199,700	66.3%	2,278,372	△ 78,672
	退職給与引当金繰入等				
	小計	2,199,700	66.3%	2,278,372	△ 78,672
物にかかるコスト	物件費	739,094	22.3%	672,211	66,883
	維持補修費	15,250	0.5%	19,434	△ 4,184
	減価償却費	256,196	7.7%	256,196	
	その他	105,500	3.2%	111,079	△ 5,579
	小計	1,116,040	33.6%	1,058,920	57,120
その他のコスト	公債費（利子のみ）	904	0.0%	753	151
	その他	581	0.0%	186	395
	小計	1,485	0.0%	939	546
行政コスト合計 ①		3,317,225	100.0%	3,338,231	△ 21,006

【収入項目】		当該年度	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等		506,348	15.3%	457,557	48,791
診療報酬等		2,005,715	60.5%	2,009,563	△ 3,848
その他		2,083	0.1%	2,804	△ 721
計 ②		2,514,146	75.8%	2,469,924	44,222
県単独負担額 ①－②		803,079	24.2%	868,307	△ 65,228

●県債残高（R7.3.31現在）

245,045 千円

●利用の状況

（利用者数）※1

R4	423.8 人
R5	429.1 人
R6	433.5 人

（入所率）※2

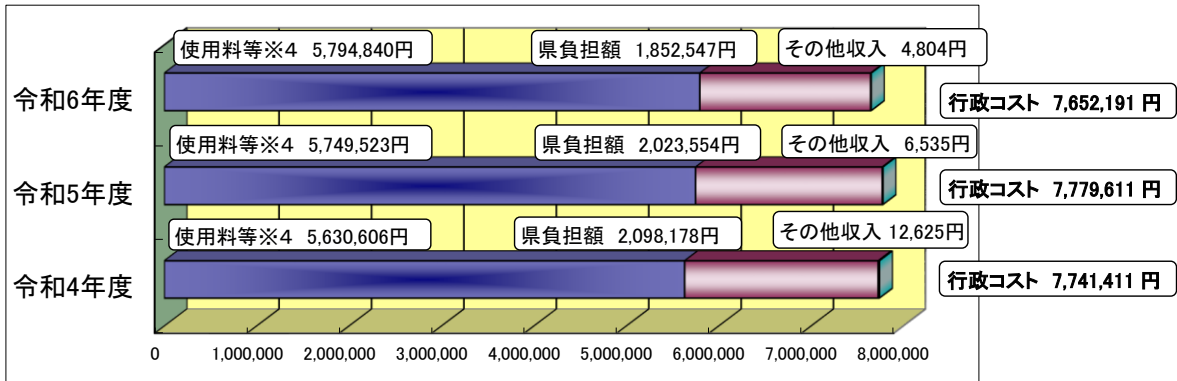
R4	46.2%
R5	66.3%
R6	57.9%

●コスト指標

（利用者1人当たりにかかるコスト）※3

R4	7,741,411円
R5	7,779,611円
R6	7,652,191円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

物品購入、工事契約の入札化、光熱水費の節減等により、経費の縮減に努めている。

※1 利用者数は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院・外来の1日平均患者数の合計。福祉センターの利用者等は算入していない。

※2 入所率は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院の1日平均患者数の合計を定員で除した率。

※3 利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

※4 使用料等は、自立支援給付費、措置費及び診療報酬等であり、使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。